

令和 6 年度 年度報告書

本牧市民・臨海公園

- 1 様式 1 施設概要・指定管理者概要
- 2 様式 2 管理運営体制・利用促進・市民協働等・維持管理
- 3 様式 3 有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績・
令和 6 年度公園利用状況
- 4 様式 4 令和 6 年度修繕実績
- 5 様式 5 令和 6 年度増減備品一覧
- 6 様式 6 苦情要望対応報告、事件・事故・災害対応報告
- 7 様式 7 利用者アンケート結果
- 8 様式 8 研修実施報告
- 9 様式 9 無料事業実施報告一覧(自主事業含)、有料事業実施報告一覧(自主事業含)
- 10 様式 10 業務の第三者委託実績
- 11 様式 11 収支報告書(指定管理料のみ)
- 12 様式 12 運営目標・実績報告

横浜市指定管理者

夢を植える。未来を育む。Well future together



(事業報告書様式 1)

1 施設概要

公園名	本牧市民・臨海公園
所在地	本牧市民公園：中区本牧三之谷 59／本牧臨海公園：中区本牧元町 386-1
公園面積、公園種別	本牧市民公園：103,190 m ² 総合公園 本牧臨海公園：40,998 m ² 風致公園
主な施設	運動広場 テニスコート 管理棟 上海横浜友好園 トンボ池 草地広場 あじさい広場 ほか
特徴	本牧市民公園は、昭和 38 年から始まり昭和 43 年に終了した本牧ふ頭関連造成用地の海面埋め立てにより誕生し、昭和 44 年 9 月 13 日に公開をしました。本牧臨海公園は昭和 19 年 12 月 1 日開園し、本牧市民公園に隣り合う小高い丘にあります。晴れた日には遠く三浦半島から東京湾岸の工業地帯、千葉の木更津方面まで見渡せる見通しのよさが特徴です。
公園開園日	本牧市民公園：昭和 44 年 9 月 13 日、本牧臨海公園：昭和 19 年 12 月 1 日

2 指定管理者概要

指定管理者名	横浜植木株式会社
代表者名	代表取締役 伊藤 智司
所在地	横浜市南区唐沢 15 番地
指定管理期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	令和元年 4 月 1 日

(事業報告書様式 2)

1 管理運営体制

1. 1 令和 6 年度人員体制表

項目	備考
施設長 1 名	統括責任者
副施設長 1 名	統括副責任者（所長補佐）
運営スタッフ（非正規）15 名	施設維持管理、植栽維持管理、事務、窓口、有料施設夜間受付

1. 2 勤務体制

職種	主な業務内容	月	火	水	木	金	土	日
施設長	全体統括	○	○		○	○	○	
副施設長	統括補佐	○		○	○	○		○
職員①	園地作業全般	○	○			○		
職員②	園地作業全般		○		○		○	○
職員③	園地作業全般	○		○		○		
職員④	園地作業全般		○		○		○	
職員⑤	園地作業全般			○	○			
職員⑥	園地作業全般					○	○	
職員⑦	園地作業全般	○			○			○
職員⑧	園地作業全般	○		○				
職員⑨	事務補助		○				○	
パート⑩	窓口インフォメーション				○			○
パート⑪	窓口インフォメーション			○		○		

パート⑫	窓口インフォメーション		○				○	
パート⑬	窓口インフォメーション	○						○
パート①	夜間受付	○	○			○		○
パート②	夜間受付			○	○		○	

1. 3 人員体制・職能等

●職員配置数の考え方

- ・平常時は、施設長又は副施設長、園地班で最小6名～最大13名を配置しました。
- ・第三月曜日(有料施設全休日)は、施設長又は副施設長のほか、園地班7名前後で有料施設の集中整備を実施しました。
- ・施設長が公園管理運営全体の統括責任者として、園内で起こるすべての事に責任を持って対応しました。
- ・副施設長は施設長不在時の公園責任者としての役割を担い、施設長と協働し責任を持ち従事しました。
- ・刈払機等の機械の使用については、必ず安全教育を修了の上、作業を実施しました。
- ・トラブル発生時、イベントの応援など状況に応じ、本部社員の現場サポートを実施し、利用者の安全・安心を担保しました。

2 利用促進・市民協働

●利用促進

- ・レストハウスにご意見箱を常設し、HPのお問い合わせ受付とあわせ、お客様の声を聞く体制を整えました。
- ・お客様の声は、お客様への迅速丁寧な対応、情報から知恵を創出し、職員に共有しました。
- ・マリンカフェでは、横浜銘菓やオリジナル商品などの品揃え、カフェスタッフの丁寧な接遇、お声かけにより、顧客ニーズへのアプローチ、情報交換の場とし、インフォメーション機能を充実させました。
- ・レストハウス前マリン広場では、国際園芸博覧会を想起させる花壇設計や過ごしやすい充実した広場の空間作りをしました。
- ・参加者から高評価をいただいているワークショップは、引き続きカフェスタッフが講師を務め、季節毎に旬の題材、何度も参加しても楽しめる内容とし定期開催しました。

●市民協働

- ・横浜にとんぼを育てる会の活動を引き継ぎ支援し、会の活動認知の向上のお力添えをしました。
- ・本牧臨海公園の大里町の定期清掃に参加し、アジサイの補植や維持管理など会の活動支援をしました。
- ・地域の各種行事への協働、三渓園、八聖殿、陶芸センターとの連携を継続、今年度は初めて本牧南小学校5年生の子供たちの海苔作り体験を八聖殿と協催しました。

3 維持管理

3.1 公園の維持管理の基本方針

●基本方針「観賞価値のある植栽景観の育成」

- ・一年を通じてアイスチューリップ、宿根草、一年草を組み合わせた花壇などを市民へ提供しました。
- ・三渓園と隣接した風景を活かして公園の魅力が伝わるよう紅葉シーズンには竹で作成したランタンを設置しました。
- ・上海横浜友好園の庭園とのアプローチ機能を伸ばし、公園と一体化した施設にしました。
- ・臨海公園では、貴重な樹林保全・子供たちの憩いの場としての、伐採、剪定を実施し、安全で過ごしやすい環境を作りました。

3.2 公園施設・設備の維持管理

●設備点検

- ・高圧受電設備、消防設備、放送設備点は、専門業者に委託して点検を行い、異常の有無を確認しました。
- ・遊具は市のマニュアルに基づき、日常・定期・精密の各点検を実施し、異常時は利用中止など適切な処置と修繕をしました。側溝清掃は年間計画を立て、梅雨前・台風時期前などに重点清掃を実施しました。
- ・有料施設の照明点検は毎月曜日に点検を実施しました。

- トイレ：防犯の視点から清掃日時を記録して利用者から見えやすい場所へ掲示しました。
- レストハウス：案内所として清潔・美観に配慮し窓ガラスの定期清掃と掲示物の更新を実施しました。
- その他：過去事件や不法行為のあったエリアは重点管理し、再発要因の有無や再発防止策の状況を随時確認しました。巡回等での日々の点検で、安全に関するものは最優先で即対応し、ベンチやロープ柵等、木部の修繕は、耐用年数に従い計画的に修繕しました。

3.3 樹木・植栽等の管理

- 植栽全般
地域の大切な財産を守る気持ちで、丁寧な仕事を行い、両公園とも植物が作る風景や施設の美観を意識し、当公園の魅力を増進しました。
- 市民・臨海・三溪園・八聖殿一体の風景美として樹木管理
あじさい広場は、高木化した樹木に囲まれ豊かな緑量風景を維持し、実生木の整理やアジサイ等の補植を行い、枯れ枝やハチの巣は早期発見し除去、ハチ対策としてはハチトラップの設置もしました。
老朽化している桜の枯れ枝管理に留意し、樹木医による点検、樹勢回復作業を実施しました。
松林景観保全の為、林床草刈り、園路際の草刈りを適宜実施しました。
マツ枯れや高木伐採地に、サクラの補植を行い、園内のマツボックリから苗木育成を継続しています。

3.4 巡視・清掃

- 日常巡視・点検
 - ・ 1日2回、午前と午後に巡視基準に従って実施し、破損や異常がないかなどを情報共有シートに記録し職員全員が確認を実施しています。所長、副所長は、情報共有されているかを都度確認しました。
 - ・ 第4四半期より所長は作業現場の日々確認の励行を開始しました。
 - ・ 長い園路は破損や大きな段差など多岐に渡るため、ゾーンごとの点検ポイントを常に意識して日常巡視を実施しました。
 - ・ 猫や犬の糞が放置されていた場合は速やかに清掃を実施し園内を清潔に維持しました。
- 特別巡視・点検
 - ・ 両公園は樹林地が多く、民地に隣接する崖・斜面も多くあることから震度4以上の地震・台風の接近前後・豪雨・降雪時・警報発令時は特別巡視を行い、巡視結果は本社及び都心部公園担当へ速やかに報告しました。
 - ・ 異常が発見された場合は、二次災害の防止を最優先とし、立入禁止等の措置を行いました。
- 清掃
 - ・ 利用者に気持ち良く公園を散策してもらうため、清掃は、園路を優先的に実施しました。スロープや坂道においては滑り易く危険な為ブロア掛けを実施しました。
 - ・ トイレは管理水準を上回る年間360日の清掃を実施しました。

(事業報告書様式3)

令和6年度利用料金収入実績

1 有料施設等利用状況報告書(運動広場)

令和6年度

月	利用人数				可能回数			利用回数			施設:本牧市民公園		
	早朝	昼間	夜間	合計	昼間	夜間	合計	昼間	夜間	合計	昼間	夜間	合計
4	100	737	369	1,206	90	41	131	32	19	51	36%	46%	39%
5	80	1,060	402	1,542	93	48	141	43	21	64	46%	44%	45%
6	60	777	399	1,236	80	45	125	33	20	53	41%	44%	42%
7	100	1,477	381	1,958	103	58	161	48	22	70	47%	38%	43%
8	100	719	260	1,079	100	54	154	32	13	45	32%	24%	29%
9	40	791	371	1,202	80	39	119	34	18	52	43%	46%	44%
10	20	450	224	694	98	44	142	27	15	42	28%	34%	30%
11	0	884	124	1,008	104	48	152	37	9	46	36%	19%	30%
12	0	790	0	790	98	0	98	33	0	33	34%	0%	34%
1	0	827	0	827	98	0	98	31	0	31	32%	0%	32%
2	0	921	0	921	96	0	96	32	0	32	33%	0%	33%
3	40	376	0	416	47	0	47	22	0	22	47%	0%	47%
計	540	9,809	2,530	12,879	1,087	377	1,464	404	137	541	37%	36%	37%

※「夜間」欄は照明のある施設のみ入力

令和6年度

	施設料金													
	A 施設利用料(昼間)			B 施設利用料(夜間)			C 施設利用料(早朝)			D 利用料金合計(A+B+C)		E 照明料金	F その他設備(ロッカー、シャワー等)	利用料金合計(D+E+F)
	施設利用料	キャンセル料金	小計	施設利用料	キャンセル料金	小計	施設利用料	キャンセル料金	小計	合計				
4	78,000	0	78,000	39,000	0	0	1,300	0	1,300	79,300	0	0	79,300	
5	75,400	0	75,400	33,800	0	33,800	11,700	0	11,700	120,900	0	0	120,900	
6	57,200	0	57,200	35,100	2,600	37,700	3,900	0	3,900	98,800	0	0	98,800	
7	62,400	2,600	65,000	18,200	0	18,200	10,400	0	10,400	93,600	0	0	93,600	
8	58,500	0	58,500	20,800	0	20,800	6,500	0	6,500	85,800	37,100	0	122,900	
9	50,700	0	50,700	23,400	0	23,400	6,500	0	6,500	80,800	68,900	0	149,500	
10	26,000	2,600	28,600	13,000	0	13,000	1,300	0	1,300	42,900	53,000	0	95,900	
11	26,000	2,600	28,600	13,000	0	13,000	1,300	0	1,300	42,900	0	0	42,900	
12	33,800	0	33,800	0	0	0	0	0	0	33,800	2,650	0	36,450	
1	66,300	0	66,300	0	0	0	0	0	0	66,300	0	0	66,300	
2	62,400	0	62,400	0	0	0	0	0	0	62,400	0	0	62,400	
3	52,000	2,600	54,600	0	0	0	2,600	0	2,600	57,200	0	0	57,200	
計	648,700	10,400	659,100	196,300	2,600	159,900	45,500	0	45,500	864,500	161,650	0	1,026,150	

減免件数		減免金額
1/2	免除	
3	0	3
5	1	6
5	0	5
4	0	4
1	0	1
7	0	7
5	2	7
5	2	7
4	0	4
3	1	4
4	1	5
1	0	1
47	7	54
		229,750

有料施設等利用状況報告書(テニスコート)

令和6年度

施設:本牧市民公園

月	利用人人数			可能回数			利用回数			利用率		
	昼間	夜間	合計	昼間	夜間	合計	昼間	夜間	合計	昼間	夜間	合計
4	2,499	960	3,459	822	421	1,243	547	253	800	67%	60%	64%
5	2,706	1,056	3,762	816	416	1,232	643	303	946	79%	73%	77%
6	2,449	929	3,378	798	405	1,203	609	254	863	76%	63%	72%
7	2,321	1,180	3,501	895	459	1,354	580	287	867	65%	63%	64%
8	2,082	1,059	3,141	859	457	1,316	521	286	807	61%	63%	61%
9	2,352	1,005	3,357	816	432	1,248	565	293	858	69%	68%	69%
10	2,284	1,059	3,343	839	418	1,257	600	292	892	72%	70%	71%
11	2,576	924	3,500	852	431	1,283	578	269	847	68%	62%	66%
12	2,516	841	3,357	845	414	1,259	631	246	877	75%	59%	70%
1	2,593	0	2,593	841	0	841	630	0	630	75%	0%	75%
2	2,741	0	2,741	817	0	817	651	0	651	80%	0%	80%
3	2,575	778	3,353	801	387	1,188	598	219	817	75%	57%	69%
計	29,694	9,791	39,485	10,001	4,240	14,241	7,153	2,702	9,855	72%	64%	69%

*「夜間」欄は照明のある施設のみ入力

*テニスコート以外の施設・設備の利用人数・回数は含めない

令和6年度

月	施設料金											
	A 施設利用料(昼間)			B 施設利用料(夜間)			C 利用料金合計(A+B)		D 照明料金	E その他設備(ロッカー、シャワー等)		利用料金合計(C+D+E)
	施設利用料	キャンセル料金	小計	施設利用料	キャンセル料金	小計						
4	1,032,900	2,200	1,035,100	534,600	15,400	550,000	1,585,100		193,000	0	0	1,778,100
5	1,226,500	2,200	1,228,700	629,200	8,800	638,000	1,866,700		207,500	0	0	2,074,200
6	1,047,200	0	1,047,200	521,400	6,600	528,000	1,575,200		157,000	0	0	1,732,200
7	960,300	2,200	962,500	594,000	7,700	601,700	1,564,200		172,750	0	0	1,736,950
8	967,450	19,800	987,250	566,500	2,200	568,700	1,555,950		176,500	0	0	1,732,450
9	976,800	2,200	979,000	610,500	1,100	611,600	1,590,600		230,500	0	0	1,821,100
10	1,084,150	6,600	1,090,750	609,700	13,600	623,300	1,714,050		368,400	0	0	2,082,450
11	1,168,000	4,800	1,172,800	574,000	2,200	576,200	1,749,000		313,000	0	0	2,062,000
12	1,196,800	11,000	1,207,800	506,000	24,200	530,200	1,738,000		259,750	0	0	1,997,750
1	1,149,500	6,600	1,156,100	0	0	0	1,156,100		5,750	0	0	1,161,850
2	1,273,800	8,800	1,282,600	0	0	0	1,282,600		0	0	0	1,282,600
3	1,235,850	2,200	1,238,050	462,000	0	462,000	1,700,050		214,000	0	0	1,914,050
計	13,319,250	68,600	13,387,850	5,607,900	81,800	5,689,700	19,077,550		2,298,150	0	0	21,375,700

減免件数			減免金額
1/2	免除	合計	
5	1	6	147,400
5	1	6	134,000
8	1	9	257,400
8	0	8	239,800
8	0	8	166,650
7	1	8	117,150
8	3	11	250,200
10	4	14	184,000
8	2	10	166,100
9	0	9	144,100
7	0	7	97,900
1	0	1	41,250
84	13	97	1,945,950

スケートボードひろば

月別	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	年間合計
利用人数	847 (+18)	812 (+116)	756 (+90)	840 (+123)	2908 (+347)

(事業報告書様式4)

令和6年度修繕実績

(単位：円)

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または直営かの記載	対応状況
4月8日	運動広場スプリンクラーカバー	110,880	ヒドロ工業	修繕完了
4月23日	サッカーゴール、扉、駐車場パイプ	181,500	宮田	修繕完了
4月24日	管理棟女子トイレ換気扇	51,700	三ツ矢設備	修繕完了
4月25日	臨海公園複合遊具	82,500	タカオ	修繕完了
5月15日	トンボ池木道	99,000	横浜ホームサービス	修繕完了
5月29日	管理棟男子トイレ腰掛、便器、詰り	23,100	三ツ矢設備	点検清掃
6月5日	市民公園複合遊具修繕	270,930	コトブキ	修繕完了
6月7日	市民公園ブランコチェーン	167,200	杉山製作所	交換完了
6月26日	市民公園壁打ちテニスコートネット	429,000	川上工務店	修繕完了
7月25日	ロータリーモアロック座金	2,750	自社	交換完了
7月25日	メッシュフェンス用部品	16,360	自社	交換完了
7月25日	複合遊具用ボルトキャップ	17,380	自社	交換完了
8月22日	芝生広場漏水	247,500	横浜ホームサービス	修繕完了
8月26日	健康遊具広場女子トイレ	22,000	横浜ホームサービス	修繕完了
8月29日	テニスコートランプ	165,000	平岡電機	交換完了
8月29日	女子更衣室窓ガラス破損	100,100	三ツ矢設備	修繕完了
9月9日	事務所湯沸かし器交換	101,200	三ツ矢設備	交換完了
9月11日	バックヤードシャッターキー	24,200	三和シャッター	交換完了
9月27日	園路、テニスコートランプ	247,500	平岡電機	交換完了
10月4日	運動広場男子トイレドア内鍵	70,400	三ツ矢設備	修繕完了
10月10日	キャニコム（草刈マサオ）走行ベルト	22,880	戸塚農機	交換完了
10月17日	外路灯1－4－1ランプ	99,000	平岡電機	交換完了
10月21日	事務所エアコン	190,300	ホシザキ	点検清掃
10月26日	健康遊具広場女子トイレ電磁弁	147,400	三ツ矢設備	交換完了
10月29日	マキタ・ヘッジトリマー	32,890	戸塚農機	修繕完了
11月25日	園路灯ランプ	16,500	平岡電機	交換完了
12月12日	テニスコートランプ	51,700	平岡電機	交換完了
12月17日	駐車場入り口側、精算機の屋根（加害者支払）	0	宮田	修繕完了
12月19日	健康遊具広場男子トイレ大スイッチ	43,000	三ツ矢設備	交換完了
12月26日	八聖殿車止め	61,000	宮田	修繕完了
1月6日	運動広場漏水修理	75,900	横浜ホームサービス	修繕完了
1月31日	テニスコートランプ	59,400	平岡電機	交換完了
2月19日	園路灯ランプ、絶縁調査	132,000	平岡電機	点検完了
3月4日	事務所エアコン	35,000	ホシザキ	点検完了
3月5日	市民公園遊具塗装	27,500	齊木塗装店	修繕完了
合計金額		3,424,700		

(事業報告書様式 5)

令和 6 年度増減備品

品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	月日	数量	月日	
なし							

(事業計画書様式 6)

苦情対応報告

	日時	内容	対応
1	4月 6 日	以前、八聖橋を歩行中に自転車乗車の方と接触しそうになった方より、「設置された看板はフェンスの外に投げ出されています。」との連絡があった。	即日看板を復旧し橋の鉄柱にチェーンと鍵を設置して対応した。
2	4月 8 日	本牧臨海公園と接している民間マンションの方より、フェンスの蔓取りと草刈りをしてほしいと電話にて要望があった。	14日(日)に蔓取り・草刈り作業を実施した。
3	5月 6 日	壁打ちテニスコートの補修要望が横浜市に苦情が入った。	応急対応を実施し、下部について全幅張り替えを業者に依頼中。
4	5月 21 日	公園窓口に、照明工事掘削後の園路の凹凸が危険との苦情あり。	工事担当者に連絡。
5	5月 25 日	5月 6日の応急対応の方法について、再度、横浜市に苦情が入った。	再度、補修方法を変更して対応。
6	5月 25 日 ～6月 26 日	5月 6日の応急対応の方法について、再度、横浜市に苦情が入った。	6月 26日に壁打ちテニスコートの横長全面ネット修繕を実施した。
7	7月 30 日	電話にて、市民公園の芝生広場で野球をしていたら、公園スタッフに野球は禁止ですと言われたとの事。芝生広場にはゴルフは禁止です看板はあるが、野球禁止の看板は無い。	バット等を使用する本格的な練習や、十数人で行う試合等はご遠慮下さいと回答しています。看板については現在「警告この公園ではゴルフはできません」となっています。記載内容を検討中。
8	8月 11 日	公園ホームページ投稿。9時過ぎに公園駐車場に来たが、満車で入場出来ず帰宅した。(明らかに市民プール利用の駐車が多く何とかならないか)	当公園の駐車場は公共性が高いのですが、入口で駐車場利用の目的を聞いて入場の可否を決める事が出来ません。今後も満車時の対応について検討致しますと回答した。
9	9月 12 日	臨海公園の近隣のマンションの方より、最近、草刈りしていないようなので、実施して下さいと横浜市の方に要望が入りました。	直ぐに、お客様に連絡をして、従来通り、予定を立てて計画的に草刈りは実施していますと連絡した。
10	9月 13 日	テニスコート内に黒い飛来物が有るが、人体に害のないものか確認して欲しいとの依頼有りました。	当日の風向きから ENEOS からの飛来ではと推測し、エネオスに電話連絡しました。エネオス側から、飛来物には硫黄が含まれているが人体への影響はないとの回答でした。当日と翌日のテニスコート内の清掃で、飛散物の回収に時間を要した。

	12月23日	本牧臨海公園八聖殿参道近隣の方より参道に設置してあるフェンスの目隠し用板（乳白色のアクリル板と思われる）の一部が破損との連絡を受ける。民家側に落下したとの事。人的被害はなし、参道から民家が見えるような穴が開いていた。その際、別件として園路灯が暗いとのお申し出。	横浜市へ報告。園路灯については業者による点検を実施し時計機能の調整を実施した。
	1月24日	近隣居住者よりお申し出。本牧臨海公園 グランドメゾン三渓園通路付近の越境枝剪定要望。	樹木点検リスト ID25 1月25日（日）現地確認後、境界線、剪定計画の現況説明。少々時間を要する事に了承いただいた。 1/27（月）管理人打合せ（田村さん同行）、境界線、伐採剪定樹木範囲確認。 2/16（日）グランドメゾン三渓園管理組合理事会で作業実施承認。 作業日はマンション側修繕工事との兼ね合いで調整中。（4月15日完了）"

事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	12月16日	本牧臨海公園八聖殿参道の擬木が破損しているのを発見。破損原因不明。	破損した擬木の回収、危険防止の為周囲をカラーコーンとバー等で注意喚起措置をとった。
2	1月22日	八聖殿へ向かう参道（市道）、高風園従業員通路入口手前付近のタイル剥がれを発見。 -車両、通行人とも通行は可能だが、放置すると周りのタイルが次々と剥がれる可能性がある。	事象報告済。尚、参道敷地内の排水溝周辺タイル剥がれは同等品で3月に修繕予定。（3月16日完了）
3	3月8日	第一変電設備の雨どいが落下していた。落下した場所は園地の外側。（変電設備の側面）溶接部分が劣化により落下したもの。	再溶接にて修繕可能とのことで業者手配中。
4	3月20日	駐車場カーティン本体へ来園者の車両が接触し破損した。（カーティン、運転者車両以外に被害無し）	3/21-25 修繕までは誘導員を手配し安全確保。3/25 機器入れ替え工事完了し通常営業。
5	3月22日	健康遊具広場脇の高木（松）倒木の恐れ。	3/22 伐採済。
6	3月25日	来園者の通報により、何者かによる火気扱いの痕跡を確認。	山手警察署生活安全課扱いで受理、様子を見ることとなった。

（事業報告書様式7）

利用者アンケート結果

前年度同様に4-12月の間、マリンカフェ内に誰でも回答できるよう意見箱を設置し実施した。

広大な公園の一部、有料施設、カフェ利用者の偏った意見ではあるが、座る場所が少ないとのご意見をいただきしており、来園者の高齢化とあわせ要改善である。一方で子育て世代にアプローチするアイデアも必要である。また施設の老朽化、劣化によるご意見は、トイレに関する声が複数あった。

- 回答者数は 100 名、内 32 名の方からご意見ご要望をいただいた。
- 回答者は 50-70 歳代で 72% を占める。子育て世代前半の回答者（以降来園者）が前年より減少した。
- 来園者の居住地は、中区が最も多く 33 名、市外（都内、川崎市、相模原市、横須賀市、茅ヶ崎市）からの来園者が前年より 14 名増えた。
- 来園目的はテニスが最も多く 69 名、次いで散歩の 20 名であった。
- 利用施設は 68% の来園者がテニスコート、芝生広場、カフェ利用者の何れかを利用していた。
(複数回答可)
- 来園手段は自家用車が 44 名で最も多く、次いで自転車が 20 名、徒歩が 10 名であった。
- 公園の満足度（カフェ、職員の態度）は前年比大幅に向上したが、一方で安全性（施設の老朽化）に対する不満が増加した。

(事業報告書様式 8)

研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	8/1-8/2	新人研修	新人研修（新入職員 1 名）
2	8/5-8/30	新人研修	OJT
3	6/11 9/10 12/10	コンプライアンス研修	個人情報保護研修（全職員受講）
4	11/20	安全衛生教育 (外部)	刈り払い機講習会（未受講者、今年度 1 名受講）
5	12/16 12/17	安全衛生責任者教育 (外部)	職長、安全衛生責任者講習
6	年 10 回実施	安全教育	安全衛生についての座学及び実地研修 (刈り払い機、脚立使用など)

(事業報告書様式 9)

無料自主事業実施報告

番号	事業名	事業内容	事業内容・実施結果	参加人数	実施期間(日)
1	国際園芸博覧会 PR 活動	開催を応援する PR 花壇として、当公園では専用大型プランターをマリンカフェ周辺に設置し四季を通じて美しく演出します。	花壇を拡張し、花博 POP を掲示した専用大型プランターをマリン広場に設置しました。また、有料施設受付周辺に POP を掲示しました。	—	通年
2	松の保全活動	松枯れ病から守れるように管理し樹幹注入剤による予防や掲示により利用者からも愛される松にしていきます。	園内松ボックリから種を採取、松の実から松を育てるプロジェクトを開始し、実生から後継樹を育生、松のミニ盆栽を作製、秋のイベントでは苗の販売及びそのプロセスを説明しました。	—	通年
3	松ぼっくりの収集配布	当公園内で採れる松ぼっくりの無料配布やアレンジ教室等で活かし松ぼっくりが採れる松の大切さを伝えていきます。	毎月のワークショップに活用しました。	—	通年

4	とんぼ池活動	横浜にトンボを育てる会と、協働管理をしています。トンボを指標として自然環境の大切さを考え、自然との共生を目指す市民団体です。本牧市民公園を拠点に活動していてヤゴの放流や、春の田植え、秋の稲刈り、そしてトンボ観察会を市民一体となり開催します。生態系保護エリアとして多様な生き物が生息する環境作りをします。	2回の調査、5回のトンボ取り大作戦を開催。トンボ取りでは、地域の皆様と一緒にとんぼ池、芝生広場にて楽しみました。11種186頭のトンボが確認されました。	193名	6～10月
5	樹名板作り	公園の樹木には公園手作りの樹名板を取り付けます。	命名した松の樹名板を作製。他樹名板も隨時設置。	—	通年
6	カブトムシ探し	公園内落葉の堆積場などに潜むカブトムシの幼虫は、関心が高い子供たちに配布します。育てるポイントを伝え、生き物を飼う事で生態系について学ぶきっかけにします。	臨海公園子供ひろばの堆積場を整備し、卵から幼虫を育成中です。夏には高風保育園他の子供たちにプレゼントする予定です。	—	2月～
7	蓮・睡蓮を愛する	三渓園の蓮は全国的に有名ですが同じころ本牧市民公園の睡蓮も見頃となり、掲示等で広報し三渓園からの回遊性向上、花観賞のさらなる満足度向上を図ります。	上海友好園の橋のクルクマのプランターを再整備しました。	—	通年
8	桜の保全活動	地域のみなさまに愛されているため、施肥の実施、花つき実つきを良くします。	園内全ての桜にオーガーを使用し施肥を実施しました。	—	1月
9	梅・杏の保全活動	施肥を実施し、花つき実つき良くし、楽しめる管理をします。	園内全ての梅、杏にオーガーを使用し施肥を実施しました。	—	1・2月
10	公園図書館	レストハウスに図書コーナーを設け、緑に関する図書や公園の植物紹介、家庭で眠っている本の募集も行いリサイクルの流れも作ります。	継続実施中。公園職員も寄付しています。	—	通年
11	雨水タンクの設置	雨どいを活用した雨水タンクを設置して花壇の水遣りに再利用します。	バックヤード倉庫に雨樋と雨水タンクを設置し、花苗の育生に使用しています。	—	通年
12	SL花風景	芝生広場、断崖、SLと言う本牧市民公園独特で唯一無二の風景を引き立てるために、花風景を作っていきます。菜の花とコスモスのリレーを主体に作りSLが走っているかのような情景演出します。	花壇を整備しボリュームのある花壇として再整備、菜の花、ヒマワリ、コスモス他を植栽。また、カフェ内に近隣住人よりD51の模型作品の展示をいただき、公園シンボルのアピールをしました。	—	通年
13	デジタルサイネージ設置	国際園芸博覧会に向けPR動画や公園の美しい風景を映し見所や管理者の思いを伝えていきます。野球教室、サッカー教室等イベント情報や地域の情報を発信し、「必ず立ち寄る場所」の環境作りの一環として取り組みます。	次年度実施に向けて企画準備中。	—	—
14	おにやんま君効果	スズメバチの忌避効果もあると言われている「おにやんま君」を公園職員は身につけスズメバチを回避しつつ、子供たちとの会話のきっかけに活かします。	中止。蜂トラップの設置は、効果的に機能したと考えおおよそ100匹の女王バチを捕獲しました。	—	—
15	菊花展と秋桜	三渓園の菊花展の時期に当公園は秋桜の花風景を提供し、三渓園との花回廊作りをします。	秋の観月会に合わせて、南門の橋に竹灯籠、プランターを設置しました。	—	通年
16	秋の陶芸祭	秋に開催される陶芸祭りには、公園由来の植物等を扱った植木市で参加します。	横浜上海友好委員会、八聖殿の皆様と協働、販売ブースにて公園生まれの松の	推定500名	11月3日

			苗、紅葉の苗その他地元の食材を販売しました。		
17	木登り体験	剪定技術であるツリークライミング技術で子供から大人まで体験できる木登りで普段体験できない高さで大木にふれあい環境について考える時間や特別な公園の思い出を作ります。	体验会を芝生広場のケヤキにて開催しました。次年度も開催予定です。	20名	11月3日
18	オリエンテーリング	本牧臨海・市民公園を会場にしてミニオリエンテーリングを開催します。速さを競う本格的なのではなく、コース設定したポイントを探すうちに自然に親しみ公園を楽しむことを目的とします。	市民臨海公園全域でチェックポイントを設定し、公園内を巡る、知る、観るイベントを開催しました。	25名	10月19日
19	臨海公園花回廊	本牧臨海公園の起伏に富んだ園路脇に季節感ある花木や花を増やします。	小野別邸跡の花壇を拡張し、ユリの球根を植えました。	—	1月
20	のり育	公園で収穫したお米と手作りのりで伝統産業の理解を学びます。八聖殿、とんぼ池市民団体と協力して開催します。	海苔作り体験を八聖殿と協働、本牧漁港の現役漁師さんの協力をを得て、本牧南小学校5年生の屋外授業として開催しました。	50名	3月10日
21	ミストシャワー	8面あるテニスコート利用者が暑い時期にクールダウン出来るよう、通路にミストシャワーを設置します。	設置作動し、体調不良者を未然に防ぐことができました。	—	6~9月
22	愛護会・町内会協働事業	本牧市民公園には愛護会で園内の清掃、池の清掃等を行っております。地元自治会は、あじさい広場の清掃を月一回行って道具 発生材の回収等で協力します。	臨海公園あじさい広場にて、大里町の皆様と毎月早朝清掃活動の支援を実施しました。	68名	毎月 第二木曜日

有料自主事業実施報告

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費(円)	自主事業収入(円)
市民公園ドッグラン	横浜市適正飼育推進員のドッグトレーナーによる登録制ドッグランを開催。 登録@1000円、利用料@500円	130名 (対前年16名増)	月1回 (7-9月除く)	150,000	54,000
初心者向けスケボーレッスン	スケートボードひろばを利用して、初心者向けの教室を開催。競技人口の増加や利用率アップ、適正な指導による事故の防止や利用マナーの向上を図りました。5人まで・@1,000円	47名 (対前年度12名増)	通年	60,000	47,000
テニススクール	スクール：毎週火曜 11時～13時 毎週水曜 15時～17時 毎週金曜 11時～13時 大会 11時～15時の枠で年6回	利用者数 1571名 (対前年度 163名減)	通年	0	343,200
パークヨガ	聖徳太子の瞑想の場所であった夢殿を模して造られた八聖殿で、ヨガ教室を開催。10人・@1000円	2名	通年	60,000	2,000
ワークショップ	公園の植物を活用したアレンジメント教室を開催。公園職員が講師となり、マリンカフェを活用し公園で過ごす楽しい時間を提供した。@1000円・5人	38名	通年	60,000	38,000
合計				335,000	521,200

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績（事業報告書様式 10）

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年回数	実施月
植栽管理	高木剪定、危険法面草刈	田口園芸(株)、エグゼプランニング、赤坂造園	4,397,800	通年	通年
テニススクール	テニススクール	(株)エフ・エージュンシー	528,600	通年	通年
機械警備	上海友好園機械警備	(株)K S P	792,000	通年	通年
夜間コールセンター	職員不在時の緊急連絡先・一次対応	京浜警備(株)	129,470	通年	通年
トイレ及びレストハウス清掃	清掃	グリーンジョブサポート	3,657,317	通年	通年
自家用電気工作物設備保安管理	保守・点検	関東電気保安協会	322,665	通年	通年
園内灯設備・夜間照明施設保守点検	保守・点検	(株)平岡電気工事	287,180	通年	通年
受水槽・高架槽点検清掃	点検・清掃	ティケーケーエンジニアリング(株)	71,500	1回	1月
放送設備保守点検	保守・点検	(株)エムテック・メディア・ジャパン	66,000	1回	3月
消防設備保守点検	保守・点検	(有) 消防設備サービス	45,100	2回	9月 2月
一般廃棄物処理	廃棄物処理	(株)海東商店	1,548,622	通年	通年

(事業計画書様式 11)

収支報告書（指定管理料のみ）

単位：円（税込）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	37,277,721	109,400	37,387,121	37,387,121	0	運動広場、テニスコートに関する補填￥109,400
利用料金収入	1,888,000		21,616,000	22,786,800	-1,170,800	
自主事業収入	120,000		3,403,000	5,022,100	-1,619,100	
横浜市による運営支援		1,116,000	1,116,000		1,116,000	横浜市による物価高騰に伴う指定管理施設運営支援￥1,015,000 賃金水準変動に伴う指定管理施設運営支援￥101,000
横浜市負担金		67,980	67,980		67,980	キャッシュレス導入負担金
雑入			120,000		120,000	
収入合計 (a)	59,421,804	1,293,380	63,710,101	65,196,021	-1,485,920	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	25,239,360		25,239,360	29,873,161	-4,633,801	

給与・賃金	21,210,000		21,210,000	25,330,569	-4,120,569	
社会保険料	2,850,000		2,850,000	2,459,583	390,417	
通勤手当	1,107,360		1,107,360	1,485,920	-378,560	
福利厚生費	72,000		72,000	597,089	-525,089	
労働者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	2,284,679	0	2,284,679	4,170,813	-1,886,104	
旅費	15,000		15,000	184,171	-169,171	
消耗品費	873,281		873,281	519,518	353,763	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信運搬費	150,000		150,000	840,279	-690,279	
使用料及び賃借料	0		318,864	318,864	0	
(横浜市への支払い分)	0		318,864	318,864	0	
(その他)	0		0	0	0	
備品購入費	300,000		300,000	489,259	-189,259	
保険料	216,700		216,700	238,830	-22,130	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	80,000		80,000	1,123,748	-1,043,748	
手数料	12,000		12,000	137,280	-125,280	
その他事務費	0		0	0	0	
自主事業費	2,740,500		2,740,500	858,699	1,881,801	
管理費	27,307,846		27,307,846	26,691,129	616,717	
光熱水費合計	11,495,000		11,495,000	12,231,460	-736,460	
光熱水費（電気）	8,495,428		8,495,428	8,758,689	-263,261	
光熱水費（ガス）	40,000		40,000	45,210	-5,210	
光熱水費（水道）	1,606,440		1,606,440	3,427,561	-1,821,121	
光熱水費（下水道）	1,353,132		1,353,132		1,353,132	
清掃費	3,720,000		3,720,000	3,657,317	62,683	
修繕費	3,257,000		3,257,000	3,424,700	-167,700	
機械警備費	792,000		792,000	895,180	-103,180	
公園及び公園施設設備保全費	8,043,846		8,043,846	10,734,457	-2,690,611	
施設（建物）・設備保守	1,000,000		1,000,000	1,004,465	-4,465	
園地管理費	7,043,846		7,043,846	5,478,007	1,565,839	
その他保全費	0		0	0	0	
公租公課	3,163,170		3,163,170	3,172,064	-8,894	
公租公課（事業所税）	0		0	0	0	
公租公課（消費税）	3,163,170		3,163,170	3,172,064	-8,894	
その他公租公課	0		0	0	0	
事務経費（本部分）	2,000,000		2,000,000	2,000,000	2,000,000	
雑費	0		0	0	0	
支出合計（b）	62,735,555		62,735,555	66,765,866	-4,030,311	
差引（a - b）	-318,834		974,546	-1,569,845	2,544,391	

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計(c)	33,681,000		33,681,000	47,861,821	-14,180,821	
設置管理許可支出合計(d)	20,000,000		20,000,000	33,688,339	-13,688,339	
差引(c - d)	13,681,000		13,681,000	14,173,482	-492,482	

(事業報告書様式 1 2)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎:特筆すべき取組がある ○:達成している △:改善を要する】

項目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	指定管理者評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
業務運営 1 (事業計画書様式 2 : 運営業務の実施計画・取組)	①自然環境を「守る」 松名称づけ 2 本/D51 花壇改修 ②一年を通じて「賑わう」 プランター 4 回植替 ③本牧地区の歴史を後世に「伝える」 連携事業 3 件/HP, SNS 1 2 回更新 ④ライフスタイルに「寄り添う」 ホーツ連携 3 件/トッグラン 6 回	①松名称づけ 2 本/D51 花壇改修 プランター 6 回植替 ②連携事業件 3 件/HP、SNS 110 回更新、海苔作り体験を八聖殿と共に催 ③ホーツ連携 3 件/トッグラン 8 回	◎	協働による公園の魅力の特徴、特に花によるイメージアップを強化、発信を継続する。古い看板・POPの一新、休憩腰掛の製作。顧客ニーズを反映させる。
業務運営 2 (事業計画書様式 2 : 管理運営体制、人員の配置と研修計画)	①計画した人員配置②計画した研修の実施年 7 回 ③刈払機の安全講習受講(未受講者)	①計画通りの人員配置 ②15 回実施 ③該当者受講済	◎	安全衛生研修の継続により、直営業務技術力向上を図る。また個人情報管理の徹底を継続する。
業務運営 3 (事業計画書様式 3 : 利用者サービスの向上・利用促進策)	①テニス教室開催 通年 ②テニス大会開催 6 回 ③山頂公園と連携した物販 ④季節のワークショップ 12 回	①テニス教室 130 回開催 ②テニス大会 10 回開催 ③山頂連携物販 通年 ④季節の WS 8 回開催	◎	スポーツを楽しみに来園される方が多い公園として、マリンカフェを中心とした賑わいの創出と利用促進、サービスを展開する。
業務運営 4 (事業計画書様式 3 : 広報・プロモーションの取組)	①HP の公園ブログの更新 12 回 ②SNS の更新 12 回 ③周辺施設との相互 PR 活動 隨時	①HP 51 回更新 ②SNS 59 回更新 ③相互 PR (市民プール、山頂公園、八聖殿、陶芸センター)	◎	三渓園、市民プールの営業期間にあわせた広報活動、営業体制を継続する。
業務運営 5 (事業計画書様式 3 : 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	①横浜にとんぼを育てる会の活動支援 自然観察会 2 回、トンボ調査 5 回 ②公園愛護会定期清掃への参加 12 回	①自然観察会 2 回開催 ②トンボ調査 5 回実施 ③公園愛護会清掃 5 回参加	◎	高風保育園の子ども達と一緒に花壇の植付、公園の自然を活かした市民協働を継続する。
業務運営 6	①地域雇用 50%以上	①地域雇用 70%	◎	

(事業計画書様式3：地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)	②カフェ商品に地域商品の取扱い ③公園の材料を活かした話題づくり（松等） 年4回	②カフェにて地元商品販売の継続 ③松は種採取から、もみじ、花の苗木を育生 ③近隣企業、町内会との連携		松の風致林をもつ公園として、松の魅力を伝え、地域の皆様との協働を強化する。
業務運営7 (事業計画書様式3：本市の重要な施策を踏まえた取組・環境への配慮)	①花博応援プランター設置 ②カフェでのリサイクル資材の導入（カップ、ストロー） ③園地管理機材の電動化 ④はまっこユーキの使用と販売	①GREEN×EXPO2027 応援、季節に応じた植栽、デザインされたプランターの設置 ②園地管理機材の電動化 ③はまっこユーキの使用と販売	◎	継続的なマリンひろば花壇、プランターの植栽、松の育生の見守り。環境への負荷を軽減する取り組みを継続する。
業務運営8 (事業計画書様式4：公園の魅力を高める施設保全・管理)	①芝生広場の適切な管理 ②レストハウスの適切な管理 ③施設、遊具の点検、修繕の実施 ④トイレ点検、修繕の実施	①計画に則った緑地管理の実施 ②HACCPに沿った衛生管理の実施 ③遊具点検4回実施 ④トイレ清掃は水準以上の回数で実施	◎	芝生広場は常に美観を意識した管理を継続する。 高木の枯れ枝剪定を適宜実施する。
業務運営9 (事業計画書様式4：施設（建物等）、設備の維持管理、修繕計画)	①維持管理水準書、施設点検マニュアルに則った法定点検の実施 ②計画に基づいた修繕の実施	①法定点検関係の実施 ②高頻度でのトイレ修繕を実施	◎	水準書、施設点検マニュアルに則った点検の継続実施及び経年劣化箇所の迅速な修繕。
業務運営10 (事業計画書様式4：樹木、植栽等の管理)	①レストハウス周辺プランターの植替え年4回 ②景観木（黒松）の名称づけ2本 ③ウメ、アンズ、フジの施肥 ④芝生広場の適切な管理（水準以上の芝刈り回数）	①レストハウス周辺は常に美観を維持 ②景観木の名称づけ2本 ③計画通りに施肥を実施 ④計画通りに芝刈りを実施	◎	花が美しい公園としてボリュームを向上することで、イメージアップを推進。エアレーション・施肥により、より良い植栽を提供する。
業務運営11 (事業計画書様式4：巡視・清掃)	①巡視による植栽、施設点検、ゴミの回収 1日2回、359日 ②台風、大雨警報発令時等の特別巡視 隨時 ③トイレ清掃 360日 ④園路清掃 隨時	①通常巡視 360日朝夕2回 ②臨時特別巡視実施 ③トイレ清掃 364日実施 ④公園内外の落葉清掃実施	◎	通常巡視強化による危険予知の徹底と広域な公園に対応した巡視ルートの調整など創意工夫し安全を確保する。
収支 (事業計画書様式7：収入確保、経費節減策)	①テニス教室、大会の開催や広報PRによる利用料収入増 ②マリンカフェ運営による増収 ③直営作業と委託作業の明確化による無駄な支出抑制 ④自社製品使用による経費節減 ⑤備品の定期点検・使用前メンテナンス	①有料施設 88.7% ②カフェ 107.6% (対前年度比金額ベース) ③④適宜実施	◎	早期キャッシュレス対応したことによる顧客満足度への貢献の継続とカフェのリピート顧客増への取組。